

今すぐしよう！地震への備え



平成30年6月18日に発生した大阪府北部を震源とする地震では、大阪市北区や高槻市などで震度6弱を観測し、ブロック塀の倒壊や家具の転倒などにより死者が4名、負傷者も多数発生しました。本市でも強い地震が想定されています。自分や家族を守るために、今すぐ地震へ備えましょう。

想定される地震と各区の最大震度は？

五日市断層による地震	6強	安佐南区、佐伯区
	6弱	中区、東区、南区、西区、安佐北区、安芸区
己斐-広島西縁断層帯による地震	6強	中区、東区、西区、安佐南区
	6弱	南区、安佐北区、安芸区、佐伯区
安芸灘～伊予灘～豊後水道の地震	6弱	全区
安芸灘断層群による地震	6弱	中区、東区、南区、西区、安佐南区、安芸区、佐伯区
	5強	安佐北区
岩国断層帯による地震	5強	中区、東区、南区、西区、安佐南区、安芸区、佐伯区
	5弱	安佐北区
南海トラフ巨大地震	6弱	中区、東区、南区、西区、安佐南区、安芸区、佐伯区
	5強	安佐北区

どれくらいの揺れなの？

出典：気象庁

6強



耐震性が高い



耐震性が低い

【震度 6 強】

- はわないと動くことができない。飛ばされることもある。
- 固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる。
- 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが多くなる。
- 大きな地割れが生じたり、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある。

5強



【震度 5 強】

- 物につかまらないうと歩くことが難しい。
- 棚にある食器類や本で落ちるものが多くなる。
- 固定していない家具が倒れることがある。
- 補強されていないブロック塀が崩れることがある。

6弱



耐震性が高い



耐震性が低い

【震度 6 弱】

- 立っていることが困難になる。
- 固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。
- 壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。
- 耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。

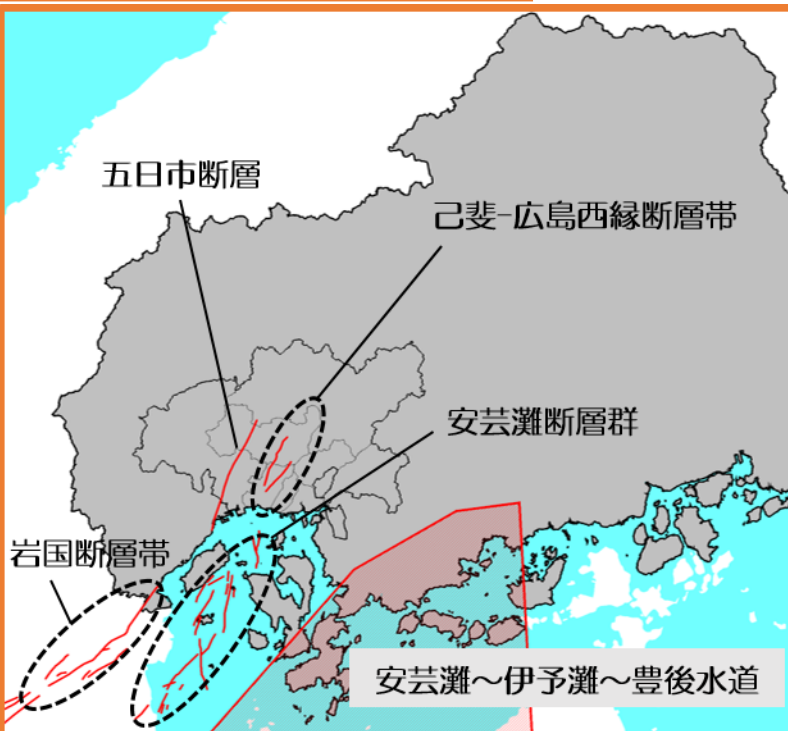
5弱



【震度 5 弱】

- 大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。
- 棚にある食器類や本が落ちることがある。
- 固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。

震源はどこにあるの？



事前の備えは？

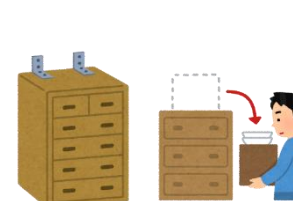
非常持ち出し品を準備する



避難所を確認する



家具を固定し、重いものや割れ物は低いところへ



食料・水を備蓄する



簡易トイレを準備する



寝室に靴やメガネ、非常持ち出し品を置いておく



地震が発生したら？

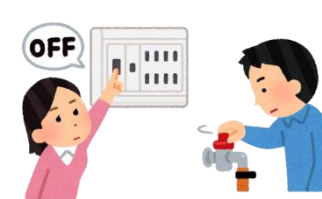
頑丈な机の下に入って身を守る



正しい情報を入手する



家の外に避難するときは、ブレーカーを切り、ガスの元栓を閉める



落ちてくる物や倒れてくる物に注意

